（様式１０－１）　※ 技術導入費を計上した場合、記載してください。

**導入した技術の内容**

　事業者名：

|  |  |
| --- | --- |
| 導入技術名等 | 　 |
| 知的財産権等の種類 | 特許権　・　実用新案権　・　意匠権　・　商標権国際規格認証その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）許可年月日：許可番号　： |
| 導入技術の内容 |  |
| 導入に要した経費の総額（補助事業に要した経費）支払方法及び期日 |  |

　※外部の機関等からの技術指導を受けた場合、その内容等に言及し、試作品の開発実施の過程で必要な技術等をどのように手立

てしたのかを具体的に記載してください。

（様式１０－２） ※ 専門家経費（謝金）を計上した場合、記載してください。

**専門家指導の内容**

　事業者名：

|  |  |
| --- | --- |
| 専門家 | 所属先名称　　： |
| 役職名及び氏名： |
| 契約金額 | １日当たりの単価　　　　　　　　　　　　円（税抜き）単価　　　　　　　　　　　　円（税込み）総額　　　　　　　　　　　　円（税込み） |
| 指導の概要 |  |
| 専門家の専門分野 |  |
| 専門家の経歴 |  |
| 認定支援機関ID番号 | （※）認定支援機関確認書の発行機関であるかを問わず、認定支援機関である場合はID番号を記載してください。 |

（様式１０－３） ※クラウド利用費を計上した場合、記載してください。

**クラウド利用費の内容**

※　クラウドサービス提供事業者から聴き取りを行うか、又は、本様式と同内容の利用明細書を徴収するなどして、内容や実績額を記載してください。（クラウドサービス提供事業者による記載も可。）

事業者名：

　単位：円

|  |
| --- |
| **クラウドサービスの内容（クラウド事業者から提供されたサービス）** |
| １．クラウドサービス提供事業者名 |  |
| ２．クラウドサービスの名称 |  |
| ３．今回契約しようとする契約数（ユーザー数・台数等） |  |
| ４．クラウドの形態※　クラウドは、いわゆるホスティングが対象であり、オンプレミス・ハウジング（自社でハードとしてサーバーを保有、借用、リースする場合）は対象外です。  | ※　該当するクラウド形態に○印を付すこと。（複数選択：可）　　IaaS　・PaaS　・SaaS（ASPを含む） |
| ５．クラウドサービス概要※　VPS / CMS、アプリケーションサービス利用など、どのようにクラウドを使用したのか、概略を記載してください。 |  |
| ６．クラウドサービススペック等※　SaaSの場合は使用するアプリケーションの内容、スペック等を、PaaS・IaaS等の場合にはCPU・割当メモリ（ディスク容量）・最大ネットワーク帯域、OS・データベース・ミドルウエア・アプリケーションサーバー等を記載してください。 |  |
| ７．開発・カスタマイズしたソフト等の内容 |  |
| ８．初期費用 | ０ |
| ９．月額利用料金 | a.固定料金部分の費用 | ０ |
| b.従量制料金部分の費用 | ０ |
| **クラウドサービスの費用　計（８＋９）** | ０ |

（注）月額利用料金は、単月の費用×利用月分の合計を記入してください。